



# 古河瓦版

株式会社 古河

TEL: 03-3623-7176

FAX: 03-3624-4401

## ○こちら古河営業部 吸取ることが全てです！

万年筆や朱肉を使ったハンコを使い、乾く前に触ってしまい擦れて汚してしまった経験はありませんか？そんなインクをすぐに乾かしてくれるのが「吸取り紙」です。「書く」「切る」「折る」等の紙で思いつきそうなことは一切せず、ただインクを吸取ることだけを目的にした紙です。実は、全く使ったことがなかったので某メーカーさんの勧めで使ってみることにしました。ブロッターと呼ばれる掌サイズの器具にセットして使います。スペースの都合上、結果だけをご報告しますとティッシュペーパーと比べて、短時間でムラなくインクを吸取れました。吸取るだけの単純作業ですがブロッターで転がすこの感覚・・・、個人的にちょっとクセになりそうです。（飯塚大輔）

## ○ちょっとそこまで 完成！隅田川厩橋ライトアップ



昨年の3月に発行した第10号の「ちょっとそこまで」にて、厩橋のライトアップの記事を書きました。令和になり駒形橋、厩橋、蔵前橋の夜間ライトアップが開始されたのでご紹介いたします。この3つの橋は関東大震災の復興事業で建設されたデザイン性の高い橋で、ライトアップの時間は日没の15分後から23時までです。季節ごとに色彩が変化し、蔵前橋は川面も一部ライトアップされていますので兩岸の隅田川テラスから見る川は、光の中を飛んでいる感じられます。クリスマスデートや夜散歩に如何でしょうか。また下流の勝鬃橋や清洲橋などの都の管理する12の橋も順次ライトアップ整備計画が進んでおり2020年3月には完成予定です。（荒牧龍也）

## ○紙商人のつぶやき お正月といえば...

お正月といえば何をイメージしますか？おせち、お雑煮、お年賀、おとそ・・・。私はお年玉が一番出てきました。当時はお年玉を頂くと早く開けてたくてソワソワする、子どもらしい！子どもでした。現在はあげる側になっていますので中身もそうですが、ポチ袋選びに気を掛けるようになりました。息子が年中組、姪が小2・年中組・1歳なので、まだまだキャラクターものを選んでいきます。特に上と真ん中の姪は慎重に選ばないと「あっちの方がいい」とケンカするので非常に気を遣います。当分はその様な感じですが、中学生になったら当社で作っているマーブル紙のポチ袋であげようと考えています。その時には「このポチ袋は伯父さんの会社で作っているものだよ」と一言添えてみようと思います。（古河英徳）



マーブル紙のポチ袋

## 編集後記

念願だったラグビーW杯準決勝を観戦してきました。持っていたチケットの試合が台風で中止になり意気消沈していたところ、やっと手に入ったチケットです。チケットとは言え今や電子チケット。スマホの画面に出てくるだけのチケットはどうも味気ないものでした。そのため家庭用プリンターでその電子チケットを刷り、鞆に入れていざ会場へ。ある方に教えてもらいました「紙のチケットはワクワク感が違う」と。来年はオリンピックイヤーです。また紙のチケットでワクワク出来ることを願っています。（飛田智弘）